
(参考資料)

Luvata社Special Products事業部門の株式取得

目次

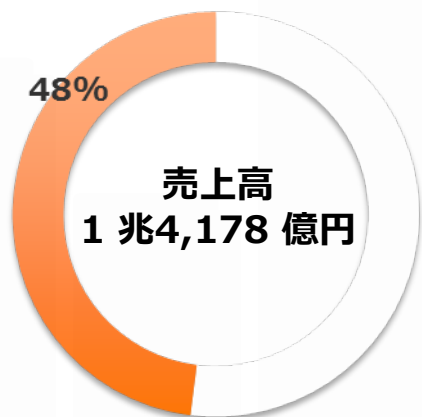
- 1. 当社金属事業カンパニー P1-2
 - ①事業概要
 - ②銅加工事業フロー

- 2. Luvata社Special Products (SP) 事業部門 P3-6
の株式取得
 - ①Luvata社SP事業部門の概要
 - ②Luvata社SP事業部門の製品・マーケット
 - ③両社事業の対比
 - ④シナジー発揮

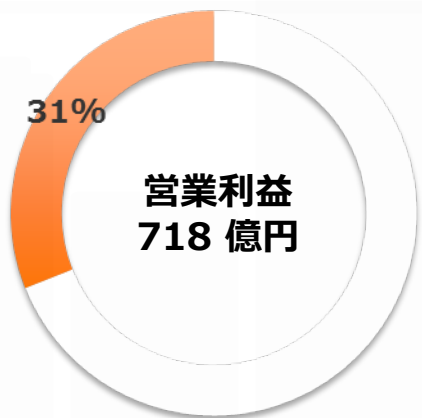
1. 当社金属事業カンパニー ①：事業概要

当社における金属事業 のポジション

売上高比率（2016年3月期）



営業利益比率（2016年3月期）



<垂直価値連鎖の追求>

当社の強み

優良鉱山の権益保有

鉱山

高効率製錬プロセス
世界トップクラスの
E-scrapリサイクル

製錬

銅・貴金属

国内業界最大手の
三菱伸銅

銅加工

事業分野

<主要投資先鉱山>

- ・ 03・パラプルス鉱山
- ・ イソコティータ鉱山
- ・ カパ・マウンテン鉱山



<銅製錬所>

- ・ 直島製錬所
- ・ 小名浜製錬社
- ・ インドネシアパースメリング社



<主要事業所・グループ会社>

- ・ 堺工場／小名浜製錬社内工場
- ・ 三菱伸銅社
- ・ 三菱電線工業社
- ・ ジャルマテリアル銅管社



1. 当社金属事業カンパニー ② : 銅加工事業フロー

製錬

直島製錬所・小名浜製錬社・
イントネアパースメリング社



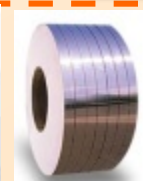
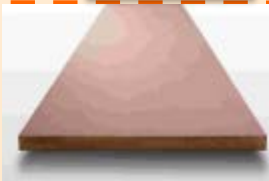
一次加工

堺工場・
小名浜製錬社内工場

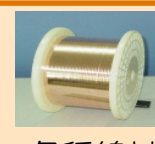
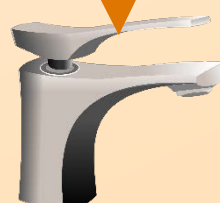
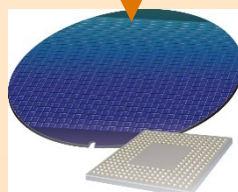
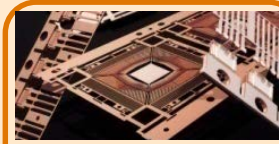
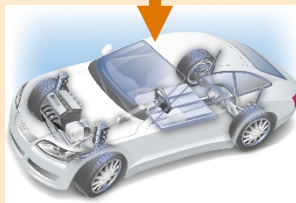


二次加工

三菱伸銅社・三菱電線社・
コベルクマテリアル銅管社



お客様



2. Luvata社Special Products事業部門の株式取得 ①




Luvata社SP事業部門概要

株式取得の概要・日程

代表者	Jussi Helavirta	取得対象	親会社が保有するLuvata 社SP 事業部門持分株式
所在地	フィンランド共和国 ポリ市	売主	SP事業部門の親会社であるLuvata 社
設立年	2006年5月	株式譲渡契約締結日	2016年9月28日
主な事業内容	銅加工・販売事業	取引実行日	2016年度第4四半期～2017年度第1四半期。 ※本件取引の完了は、米国、ドイツ、ロシアにおける規制当局からの承認ならびにその他株式譲渡契約で規定される各種前提条件の充足が必要
総売上高	約585百万ユーロ（2015年実績）		
EBITDA	約 43 百万ユーロ（同上）		
従業員数	1,209名（2015年末時点）		
主な事業拠点	フィンランド、米国、英国、中国、マレーシア、ロシア、ブラジル		

2. Luvata社Special Products事業部門の株式取得 ②

Luvata社SP事業部門製品例



溶接用電極材



超電導ワイヤー



NMR/MRI用
ワイヤー



めっき用銅ボール



バスバー



太陽電池用インター
コネクター



アルカリ電池用
合金ワイヤー



异形押出材ホロー
コンダクター



冷却素子

マーケット

- 自動車
- ヘルスケア
- エレクトロニクス
- メタルマイニング
- 発電
- エネルギー等

2. Luvata社Special Products事業部門の株式取得 ③

両社事業の対比

銅加工事業グローバル化の実現

	当社 銅加工事業	Luvata社SP事業部門
生産拠点	計12拠点 (うち、海外4) <ul style="list-style-type: none"> 日本、東南アジアを中心とした事業展開 	計14拠点 <ul style="list-style-type: none"> 欧州、米国、南米、中国、マレーシアとグローバルな事業展開
特 徴	<ul style="list-style-type: none"> 合金/素材の技術に強み 銅条端子コネクタ材など車載の自動車分野に強みを持つ一方で、製品ポートフォリオには一定の偏りあり 	<ul style="list-style-type: none"> 素材から最終工程までを自社で行い、広い販売チャネルを有する 医療分野、エネルギー分野、自動車分野など幅広い分野の製品を取り扱う
業 績 (2015年度)	売上高 約6,887億円 (※金属事業カンパニーの売上高)	売上高 約780億円 (585百万ユーロを1ユーロ = 133※ 円にて換算) <p style="text-align: right;">※ 2015年平均TTM</p>

2. Luvata社Special Products事業部門の株式取得 ④

シナジー発揮

銅加工収益性世界No.1を目指して

【製品ラインナップの拡充】

- MRIなど医療分野の超電導線、エネルギー分野の太陽電池用インターコネクター、自動車分野、溶接電極材、電池用合金ワイヤー、冷却素子など広い製品ラインアップの取り込みが可能

【グローバルな生産販売体制の確立】

- 当社銅加工事業が主に展開する日本国内・東南アジアに留まらず、欧州、米国などにも広く生産販売拠点・顧客対応力を保有しているため、グローバルへの事業展開の加速が可能

【バリューチェーンの拡大】

- 素材の製造から最終工程、販売チャネルまで有しているため、各製品群において縦方向の拡大が可能